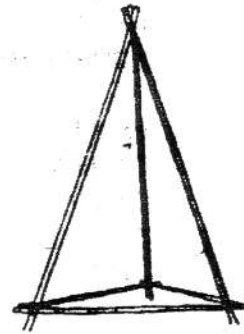


■製作をはじめ(120分)

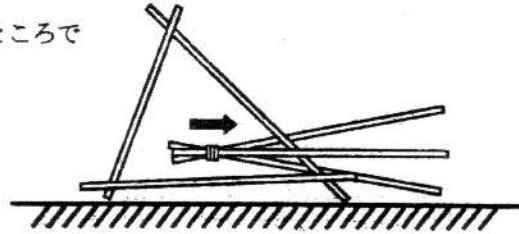
(1) 下脚のピラミッド部分を作る。

- ① 5mの丸太の未口(先端)より50cmのところまで「8の字しぼり」をする。
  - ② 地面に①の丸太を立て、三脚を開く。この時に三脚の頭部が三叉になるようにする。
  - ③ 三脚の地面から50cmの位置に横材を「角しぼり」でとりつける。
  - ④ 出来た下脚を倒す。
- ※寝かしたままで作業する方法もあるが、下脚をバランスのとれたものにするためにいったん立てた方がよい。

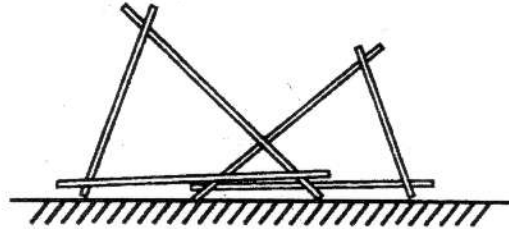


(2) 上脚のピラミッド部分を作る。

- ① 上脚の柱部分の丸太3本を未口より50cmのところまで「8の字しぼり」をする。
- ② 倒した下脚に上脚となる丸太を入れる。

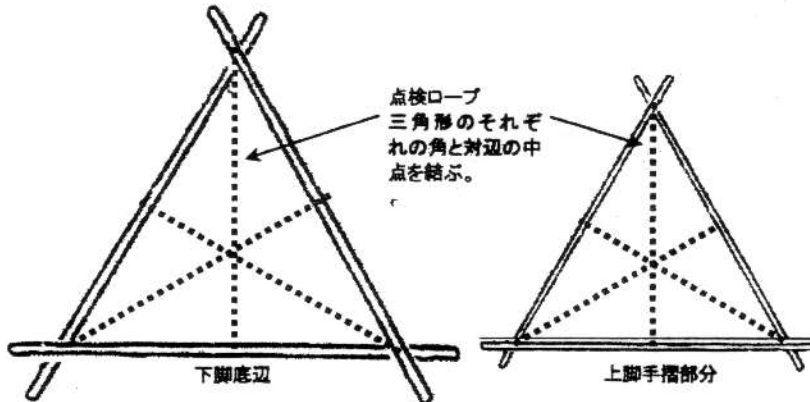


- ③ 上脚の柱部分の丸太の未口から30cmの位置に横材を「角しぼり」でとりつける。(見張台手摺)

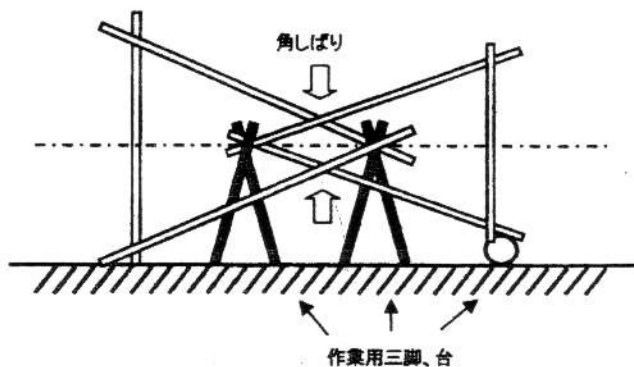


(3) 下脚と上脚を結合する。

- ① 下脚の底辺と上脚手摺部分に「点検ロープ」を張る。点検ロープは三角形のそれぞれの角とその対辺の中点を結ぶ。

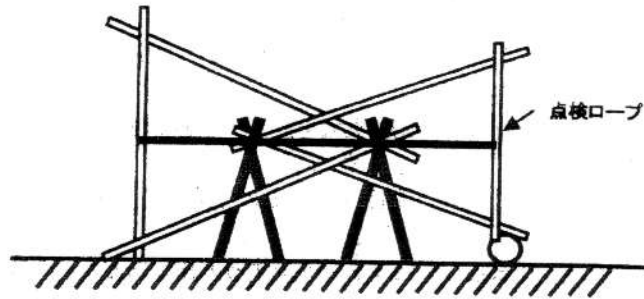


- ② 下脚底辺、上脚底辺に張ったロープの中心、それぞれの「8の字しぼり」の位置が重なることを確認しながら、あらかじめ下脚、上脚の柱の丸太に印をした位置で「角しぼり」をする。
- ※この時に作業用の三脚、台などを用意しておくとうい。
- ※「角しぼり」は一箇所ずつ行くと重心のズレを補正しやすい。



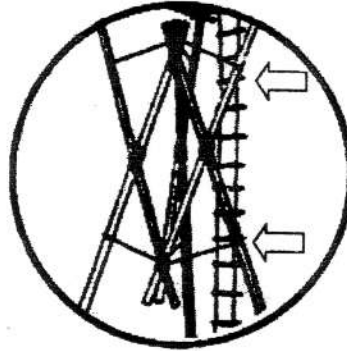
(4) バランスをとる。

① 下脚と上脚の横材の真ん中に点検用のロープを張り、縦方向からとともに横方向からもバランスをみる。



② それぞれの「8の字しばり」のところから下脚の柱と上脚の柱の丸太にをあらかじめ記した「角しばり」で固定する。この時は一箇所ずつ固定していきながら、バランスをみる。

③ 8の字しばりのところから下脚、上脚の柱の丸太にロープを張ってバランスを保つ。



(5) タワーを完成させ、立ち上げる。

① 上脚の柱部分の丸太の末口から 150cm の位置に横材を「角しばり」でとりつける。(見張台足場枠)

② 縄ばしごを作り、取り付ける。

③ 立ち上げようのロープ (3本) を上脚の柱に取り付ける。

④ 立ち上げて、重心が垂線と合致するように下脚の根本を埋める。

⑤ 見張台足場枠に足場の丸太を「床しばり」で取り付ける。

(6) 完成したタワーを点検する。

### ■作業を進めるにあたって

- (1) 製作時間は120分です。長すぎると集中力もなくなり事故の基になります。もともとこのタワーはイギリスのスカウトたちが室内のスカウト技能のデモンストレーションで行っていたものです。複雑な形は挑戦しがいがあり、チームワークが問われるようになっていきます。
- (2) スカウトたちが実際の作業を行う時は、模造紙などで順番や役割がわかるようにチャート図や分担表を作成して、大きく張っておくとよいかもしれません。
- (3) 並行しながら作業をしないと120分で完成できません。
- (4) タワーの立ち上げと寝かす時には十分に安全に配慮してください。そして、最後の材料の格納までを一連のプロジェクトとして考えてください。